

常任委員会の審査から

総務企画委員会

若者の移住促進の取り組みは

部局横断的に取り組み、SNSも活用していく

問 本県へのUIJターンを考える若者の中には、就職や金銭的な将来負担などに不安があり、市町村によってはこうした点に対応した施策を打ち出している。本県でも、部局横断的に移住促進を図るべきだが、所見は。

答 東京事務所に設置した「いばらき移住・就職相談センター」では、商工労働観光部が所管する県内の「いばらき地域しごと支援センター」とも連携した相談体制を構築するなど、部局横断的に取り組んでいる。また、市町村が用意する支援制度についても、県の移住ポータルサイトやSNSで広く情報発信していく。

問 今年度新たにサイクリングの拠点としてJR土浦駅ビルに設置される「りんりんスクエア土浦」の設計やデザインのコन्セプトは。

答 「りんりんスクエア土浦」については、JR東日本などがリニューアルする「ペルチ土浦」と連携するとともに、今後増加が期待される女性サイクリストの意見なども踏まえ、先進性がありスタイリッシュな施設となるよう設計などを進めている。

問 知事選では激しい選挙戦が予想されるので、選挙の公平性が確保されるよう職員の指導をしっかりとしてほしい。

答 選挙の管理執行は選挙管理委員会の所管だが、選挙が公平かつ適正に執行されるよう、職員の服務規律の徹底を図っていく。

問 職員が安心して育児休業を取得できるような環境を、どのように整備しているのか。

答 育児休業を取得した職員の後補充を最重要事項として取り組んでいる。四月現在の育児休業取得者八十一名に対し七十六名を補充している。(また、所管事務審査のため副知事に出席を求めるとともに、開発公社理事長を参考人として招致した。)

防災環境商工委員会

事故を教訓にした安全確保の取り組みは 専門家の意見も聞きながら 再発防止策などを検証する

問 われわれが専門家であると考えている日本原子力研究開発機構で事故が起きた。このことをしっかりと念頭に置いて、県民の安全確保に取り組むべきだが、今後の対応は。

答 県民の安全確保が最優先である。今後、今回の事故に関する事業者の報告を踏まえ、原子力安全対策委員会において専門家の意見も聞きながら、再発防止策などについてしっかりと検証していきたい。

問 世界湖沼会議について、来年の本県開催に向け、機運が高まってきた。平成七年にも本県で開催したが、今回の会議のポイントは。

答 今回は、人と湖沼の共生をテーマに議論を行う予定である。今回のポイントとして、前回は会議以降の本県の成果の発信や水環境保全の重要性の普及啓発、市民、農林漁業者、事業者、研究者や行政などとの連携強化を考えている。

問 平成三十一年開催が決定した県北芸術祭について、国体も開催される中での宿泊施設の確保なども含め、県外からの宿泊客の増加に向けてどのように取り組むのか。

答 海側と山側を周遊する宿

保健福祉委員会

育休代替保育士の確保に向けた取り組みは 現場の声を聞き 新たな施策を検討していく

問 出産し、育児休暇を取得する保育士の代替を円滑に確保するため、あらかじめ保育人材をプールしておく仕組みを県としてつくるべきと考えますが、所見は。

答 代替保育士の確保や、育児休暇からスムーズに復職するための支援などをパッケージにした新たな仕掛けや施策を、現場の声も聞きながら検討していく。

問 あすなるの郷の建て替え整備とともに、現入所者の地域移行を進めるとしているが、重度の入所者は移行が困難である。その点についてどのように考えるのか。

答 あすなるの郷入所者の地域移行については重度の方を含めて全員を対象とし、入所者本人とその家族の意向を十分に聞いた上で進めていく。

問 医療的ケア児※の家族は日々大変苦労をされており、医療の進歩により医療的ケア児は増えていくと考えられる。そのため、実態を早急に把握し、社会の理解を深め、医療と福祉が連携した支援が必要であるが、県の取り組みは。

答 関係機関による協議の場を設け、医療的ケア児の状況



建て替えに向けた議論が進む県立あすなるの郷

問 県立中央病院における救急患者数が増加する中、新たにドクターカーの出動エリアを拡大したが、どのような体制で救急医療に臨むのか。

答 「救急患者は断らない。」を原則としており、五月には新たに救急の非常勤医師一名を確保した。引き続き、医師全員体制により救急医療に対応していく。(ほかに、赤ちゃん緑組、リエゾン※診療なども質問)



都内移住フェアにおける相談会の様子 (茨城移住ナビ <http://iju-ibaraki.jp>)



日本原子力研究開発機構大洗研究開発センター燃料研究棟 (大洗町成田町)

ことは

※【医療的ケア児】…人工呼吸器や経管栄養といった医療的ケアを日常的に必要としている子どものこと。
 ※【レスパイト施設】…介護の必要な高齢者や障害者のいる家族へのさまざまな支援を行う施設などのこと。
 ※【リエゾン】…リエゾン精神医療のことで、病人の不安や苦悩を除くため、色々な診療科の医師と精神科の医師が協力して行う医療のこと。